

提供日 2015/09/30
タイトル 平成 27 年夏季の観光交流の動向
担当 文化・観光部 文化局 富士山世界遺産課
観光交流局 観光政策課
連絡先 054-221-3616(世界遺産)、2858(観光政策)



平成 27 年夏季の観光交流の動向

(要 旨)

県内主要観光施設の入込客数及び海水浴客数は、全体的には前年同期より増加となったが、富士山については、登山者数及び周辺観光施設において減少傾向が見られた。

(内 容)

1 富士登山者数

県内 3 登山口の五～六合目に市町が設置した赤外線カウンターによる登山者数は、95,925人（7月10日～9月10日）となり、昨年より17,732人（前年比84.4%）減少した。

登山者数が減少した理由としては、昨年の御嶽山の噴火や箱根山をはじめとした火山活動の影響により、富士山においても、登山を控える傾向があったと推測されることや、8月中旬以降、天候に恵まれない日が多かったことなど、複合的な要因が考えられる。

《平成 27 年 富士登山者数》

(単位：人)

市町名	H27	H26	増減	前年比
富士宮市 (富士宮口)	55,596	63,187	△7,591	88.0%
御殿場市 (御殿場口)	6,801	8,190	△1,389	83.0%
小山町 (須走口)	33,528	42,280	△8,752	79.3%
本県計	95,925	113,657	△17,732	84.4%

期間：7月10日～9月10日

計測方法：各市町が主に五～六合目付近に設置したカウンターにより集計した「登山者数」

富士宮口：富士宮市観光課設置のカウンター（六合目宝永山荘付近）

御殿場口：御殿場市商工観光課設置のカウンター（新五合目大石茶屋付近）

須走口：小山町商工観光課設置のカウンター（五合目付近）

2 観光施設入込状況

(1) 7月から8月の県内主要観光施設（26施設）の入込は、3,107千人で前年度比104.3%、129千人の増加となった。

(2) 韮山反射炉の世界遺産登録を受け、入込客数が前年度比約9倍で推移し、増加が顕著となった。

(3) 個別施設入込状況 (単位：人)

施設名	所在地	H27	H26	H27-H26	H27/ H26
修善寺虹の郷	伊豆市	34,318	31,051	3,267	110.5%
天城ジオパークビジターセンター	伊豆市	5,890	6,237	△347	94.4%
伊豆シャボテン公園	伊東市	62,693	71,093	△8,400	88.2%
道の駅伊東マリンタウン	伊東市	580,789	622,140	△41,351	93.4%
韮山反射炉	伊豆の国市	111,302	11,788	99,514	944.2%
沼津港大型展望水門びゅうお	沼津市	24,508	26,112	△1,604	93.9%
道の駅ふじおやま	小山町	121,375	127,375	△6,000	95.3%
あさぎりフードパーク	富士宮市	65,800	34,950	30,850	188.3%
白糸の滝	富士宮市	112,267	118,952	△6,685	94.4%
富士山こどもの国	富士市	84,783	85,659	△876	99.0%
富士川楽座	富士市	812,374	749,445	62,929	108.4%
県立美術館	静岡市	17,247	19,201	△1,954	89.8%
グランシップ	静岡市	79,719	23,224	56,495	343.3%
駿河湾フェリー	-	31,306	31,056	250	100.8%
ふれあいの泉	島田市	55,978	60,578	△4,600	92.4%
掛川城	掛川市	20,949	20,451	498	102.4%
アクティ森	森町	33,892	32,441	1,451	104.5%
浜名湖ガーデンパーク	浜松市	178,344	150,783	27,561	118.3%
はままつフラワーパーク	浜松市	50,997	48,082	2,915	106.1%
浜松市動物園	浜松市	44,285	48,523	△4,238	91.3%
浜名湖パルパル	浜松市	137,004	130,783	6,221	104.8%
その他施設（公表不可5施設合計）		441,438	528,612	△87,174	83.5%
26施設合計（公表可、不可問わず。）		3,107,258	2,978,536	128,722	104.3%

期間：7月1日～8月31日

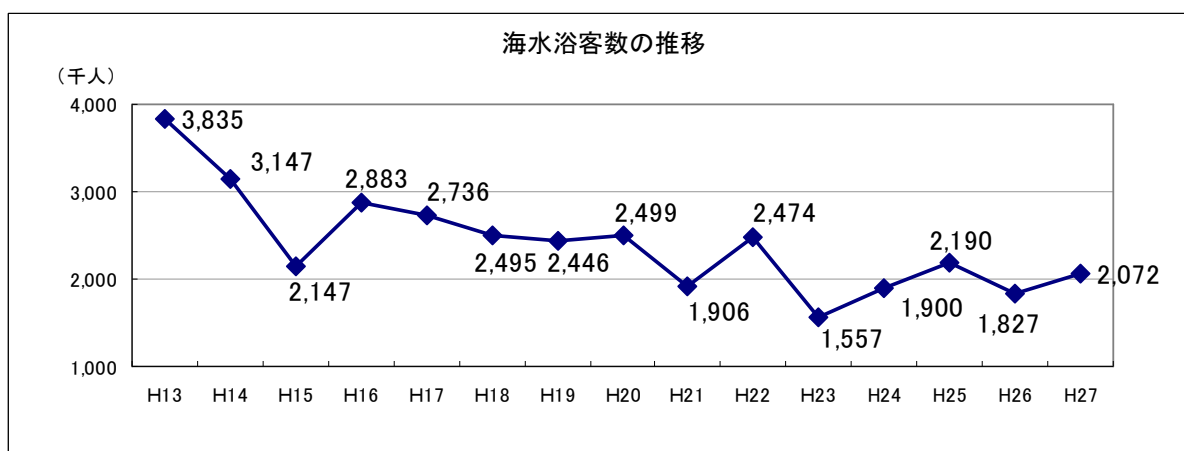
3 海水浴客数

7月、8月の県内海水浴場の入込客数（速報値）は、2,072千人で前年比114.3%、259千人の増加となった。

平成26年は、お盆時期に台風11号が接近したことにより、多くの海水浴場が遊泳禁止となったが、今年は8月上旬からお盆期間にかけて台風の襲来がなく、比較的天候に恵まれたため増加した。

（単位：人）

	H27	H26	H27-H26	H27/H26
7月	506,822	435,086	71,736	116.5%
8月	1,564,854	1,377,989	186,865	113.6%
計	2,071,676	1,813,075	258,601	114.3%



4 海水浴客数の地域別聞き取り結果

【伊豆地域】

- ・ 昨年に引き続きビーチアスレチック「スプラッシュウォーターパーク」を開催した南伊豆町に加え、今年は熱海市が「ウォーターパーク」を新設し、好評を博した。
- ・ 近年の道路整備により、自家用車での来客が増加したとの声が聞かれた。

【中部地域】

- ・ 焼津市の沖合いでシュモクザメが目撃されたために焼津市と静岡市の海水浴場が8月10日から16日まで遊泳禁止としたため、焼津市では前年より入込客数が微減となったものの、静岡市では大規模なバーベキュー大会などのイベントを開催したことなどにより前年より増加した。